

こんな活動やっています



多賀町森林資源循環システム構築に関するワーキンググループ ～多賀町産材の安定供給に向けて～

町の面積の約86%を森林が占めている多賀町。その60%程度がスギやヒノキの人工林（人が植えた林）であり、多賀町産材の利用に取り組んでいます。

平成28年度は、彦根市の認定こども園に使用する木材の一部として、多賀町産材を約200m³出荷しました。限られた調達期間でしたが、複数の木材供給者と製材所が連絡を密にして取り組んだ結果、概ね順調に納材できました。



集まった多賀町産の丸太



建設中のこども園。多賀町産の木材が使われています。

この経験から、短い調達期間の大量受注にも対応できることがわかりました。

そして今、多賀町は新しい中央公民館の設計を、多賀町産材を使う木造で進めています。平成29年度着工予定で、既に木材の調達を始めています。

今後とも機会を捉えて町産材のPRを図り、供給実績を重ねていきたいと考えています。

（多賀町産業環境課）

この人に注目！！

身近な山の木を使った つみ木作りに取り組む

クミノ工房

井上 慎也さん

東近江市箕川町（旧永源寺町）に工房を設け、『きぐみのつみき KUMINO（クミノ）』を制作・販売しています（実用新案登録・商標登録済）。



クミノは、ピースの形は一種類しか無いのに、組むことによって既存のつみ木ではできないような様々な造形が楽しめる玩具です。

子どもとつみ木で遊んでいた時に「日本の家は木組みで作るのに、木組みで構造物を作るおもちゃって無いな」と思っていたことが、数年の歳月を経てカタチになりました。

東近江市は面積の半分以上が森林です。市内のほとんどのところから森林が見えます。それだけ豊かな森があるのに、あの山の、あの森の木でつくられたもの



クミノ1セット
（14ピース）



作品例「キリン」
左：13ピース使用
右：14ピース使用

を、私たちの身の回りで目にすることはほとんどありません。

クミノには材料の産地を示した焼き印を入れています。「このつみ木は、あの山の木で作ったんだよ」という言葉とともに届けられるようにして、身近にある森林に関心を持ってもらうきっかけを作っていければと思います。

（クミノ工房 代表 井上 慎也）

ホームページ <http://kumino.jp/>

深刻化する鳥獣害に対応するため、市町村森林整備計画を変更します

森林法の改正に伴い平成29年4月から市町村森林整備計画に「鳥獣害防止（ニホンジカ）に関する事項」が新たに追加されます。また、森林経営計画の認定要件として鳥獣害対策を講じることが追加されます。

県や市町は、増えすぎたニホンジカの個体数管理や被害防止対策に継続して取り組んでいきます。（満井）

一鳥獣害の例 りょうぜん 霊仙山のニホンジカ食害一

霊仙山は多賀町と米原市にまたがる標高1094mの山で、鈴鹿山系の最北部に位置します。京阪神や東海地方から多くの人々が登山する人気の山です。

ニホンジカの生息数の増加や生息域の拡大により植生の大きな変化が見られています。

「お虎ヶ池」周辺ではササが見られなくなりました。（写真①②）

山麓周辺ではニホンジカがササを食い尽くし、ニホンジカが好まないイワヒメワラビが繁茂しています。（写真③）

（注）ササの衰退については、ニホンジカの食害だけではないと考える学識経験者もいます。



写真① 2003年5月
ササが生えています。



写真② 2015年7月
ササは見られません。



写真③ イワヒメワラビ

森づくりに関わる人へ「チェーンソー取扱基礎講座」開催！

森に賑わいを取り戻す手立てとして、全国で「木の駅」が立ち上げられています。本格的な林業ではなく、身近にある道具でちょっと木を集めて晩酌を楽しむ程度の収入が得られます。

また、手の入っていない森とのつきあいを取り戻し、森を活かしながら人がつながる新しいコミュニティづくりとして注目が集まっています。

滋賀県でもいくつかの地域で「木の駅」が動き出し、多くの方が参加されています。しかし、残念ながら作業に係る「技」の部分は伝承的なことが多く、正確さや安全性は二の次になっている場合もあります。そこで、森林作業の基本であるチェーンソーの取り扱いを専門家の指導で学ぶ研修会を開催したところ、参加者全員から「役に立った」という感想をいただきました。



自分のチェーンソーを
分解して点検・整備
しました。



安全第一！

開催日
平成28年12月11日
開催場所
高取山ふれあい公園

森づくり活動を続けて行くためには、安全であることが第一です。次回は「安全な伐倒と造材・搬出」をテーマに基本的な作業の講習会を開催します。今後も森林づくりに関する基本作業の講習会を開催しますので、どうぞご期待下さい。

（寺尾）